

第4回まちづくり 検討会

2024年1月31日（水）
さいたま市
都市局まちづくり推進部
浦和西部まちづくり事務所



目次

outline

1. 今年度の取組報告
 - 1.1 地権者説明会
 - 1.2 まちづくりワークショップ
 - 1.3 現地測量
 - 1.4 アンケート調査及び
グループインタビュー
2. (仮称)まちづくりアクションプラン
3. 今後のスケジュール

1. 今年度の取組報告

1.1 地権者説明会

1

今年度の取組報告／地権者説明会

2

(仮称) まちづくりアクションプラン

3

今後のスケジュール

1.1 地権者説明会／今年度の取組報告

I. 概要

目的 駅前広場や検討候補路線沿いの地権者に西浦和駅周辺のまちづくりについて理解を深めてもらうこと

日時 令和5年6月21日（水）14時から
令和5年6月25日（日）14時から

場所 田島公民館2階 体育室

対象 駅前広場及び検討候補路線沿い地権者

- 内容**
- ① まちづくりの経緯
 - ② 西浦和駅周辺まちづくり方針
 - ③ まちづくり手法の検討状況
 - ④ 現地測量
 - ⑤ 今後のスケジュール

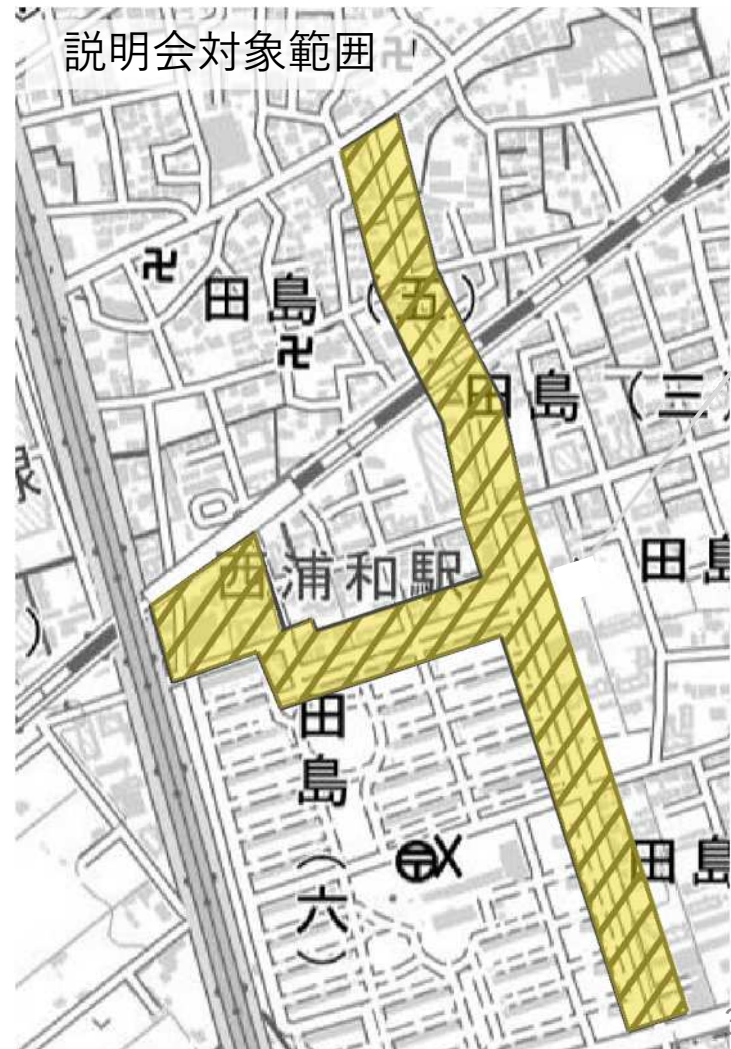


II. 結果

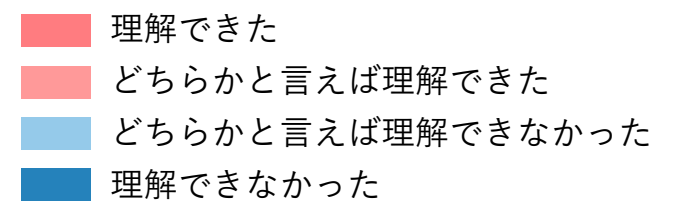
発送 案内発送数 360名（294通）

出席 6 / 21 26名
6 / 25 21名
計47名

- 意見**
- ・バイパスから駅南側に入る道路を進入禁止にするのもいいと思う
 - ・URに有利な事業になっていないか
 - ・まちの課題に対しどのようにアプローチし、駅前広場等を整備するのか、将来像があったら教えてもらいたい
 - ・いつ具体的なスケジュールがわかるのか
 - ・今後も計画の進捗を伝え、細かな情報発信をお願いしたい
 - ・合意形成など、大変かと思うが期待している



1.1 地権者説明会／今年度の取組報告



III. アンケート結果

Q 1. まちづくりの経緯について理解できましたか



Q 2. 西浦和駅周辺まちづくり方針について理解できましたか



Q 3. まちづくり手法の検討状況について理解できましたか



Q 4. 現地測量について理解できましたか



Q 5. 今後のスケジュールについて理解できましたか



1. 今年度の取組報告

1.2 まちづくりワークショップ

1

今年度の取組報告／まちづくりワークショップ

2

(仮称) まちづくりアクションプラン

3

今後のスケジュール

1.2 まちづくりワークショップ／今年度の取組報告

日時 8月26日（土）16:00～19:00

目的 西浦和駅周辺を利用する方へまちづくりの周知や意見を伺うことを目的として、団地キッチン1周年記念イベント開催時に、UR都市機構と共同でまちづくりワークショップを開催

➤ Q1 西浦和周辺のお気に入りの場所



1位 荒川彩湖公園



2位 秋ヶ瀬公園



3位 桜草公園

➤ Q2 田島団地のお気に入りの場所や風景



1位 「団地キッチン」田島



2位 イベントやお祭り



3位 いろいろな遊び場

➤ Q3 まちでやってみたいことや「あったらいいな」と思う場所



1位 アーバンスポーツパーク



2位 手頃なスーパー



3位 緑の中のカフェテラス



まちづくりワークショップの様子



芝生広場の様子

1.2 まちづくりワークショップ／今年度の取組報告

➤ Q4 西浦和駅周辺で一方通行化や道路の改善が必要な場所はどこですか？

このエリアは道路が狭い割に歩行者や車が多く、安全性に問題がある。（人流データからも歩行者・自動車が多い）

武蔵野線以北の道路は歩道がなく幅員が狭いため、すべての交通手段において道路改善が必要と感じている。

下記から意見の立場を選んでください。

- 自動車  ●
- 自転車  ●
- 歩行者  ●

該当する道路にシールを貼ってください。（2～3カ所）



駅直近道路や商店街は、歩行者や自転車が多いにもかかわらず、道路が狭いため安全性に問題がある。一方通行化を希望する人が多い。

武蔵野線以北の道路に比べ幅員は広いが、周辺に学童や保育園があり、通学路にもなっているため、安全性に問題を感じている人が多い。

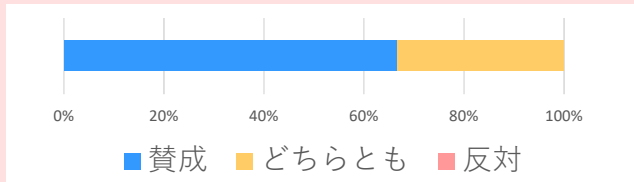
1.2 まちづくりワークショップ／今年度の取組報告

▶ その他、イベントで頂いた意見のまとめ

01 歩行者の安全性について

- ・ 駅周辺道路の通過交通の低減。
- ・ 歩行者の安全性確保。

Q. 歩行者中心のまちづくりについて



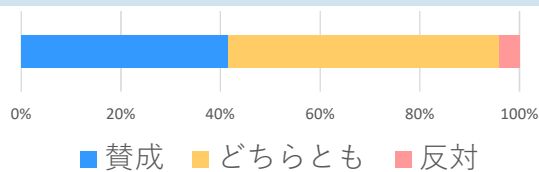
02 駅直近の道路について

- ・ 一方通行化を望む。

03 自動車について

- ・ 駅南側へ車でアクセス向上。

Q. バイパスからの通過交通を低減させることについて



04 にぎわい・活性化について

- ・ 徒歩でまち歩きできる空間
- ・ 小売店、日用品を購入する店
- ・ 人が集まれる場所・空間

05 交差点について

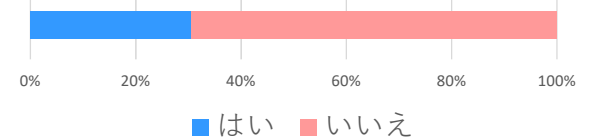
- ・ 交差点が危ない。(特に通勤時間帯)
- ・ 自転車の信号無視が目立つ。

06 検討候補路線について

- ・ 武蔵野線以北の道路は狭く危ない。
- ・ 学童、保育園、通学路があるため、歩道整備が必要。

07 まちづくりの認知度

Q. まちづくり方針を知っているか



1. 今年度の取組報告

1.3 現地測量

1

今年度の取組報告／現地測量

2

(仮称) まちづくりアクションプラン

3

今後のスケジュール

1.3 現地測量／今年度の取組報告

目的

駅前広場等の検討候補路線の配置や線形を検討するにあたり、建物、ブロック塀、電柱及び側溝等の位置を把握する必要があるため、現地測量を実施

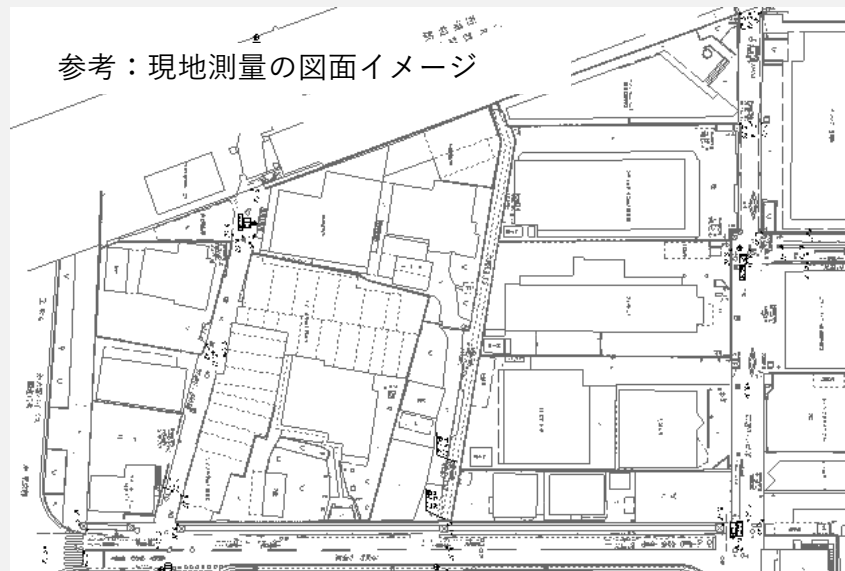
対象

西浦和駅周辺まちづくり方針に示した駅前広場等の検討候補路線のエリアです。検討段階であるため、対象範囲を広く設定

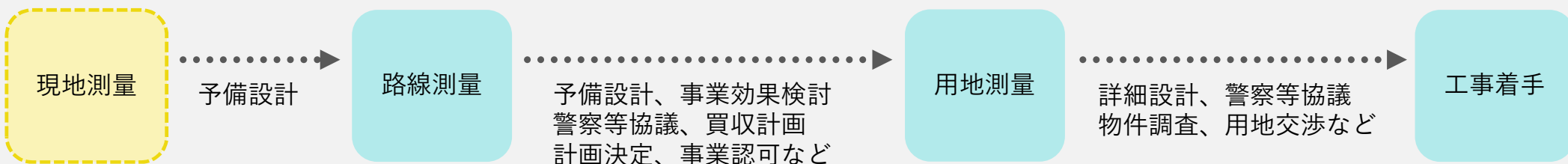
時期

令和5年8月～10月

成果品



道路事業の流れ



1. 今年度の取組報告

1.4 アンケート調査及び

グループインタビュー

1

今年度の取組報告／アンケート及びグループインタビュー

2

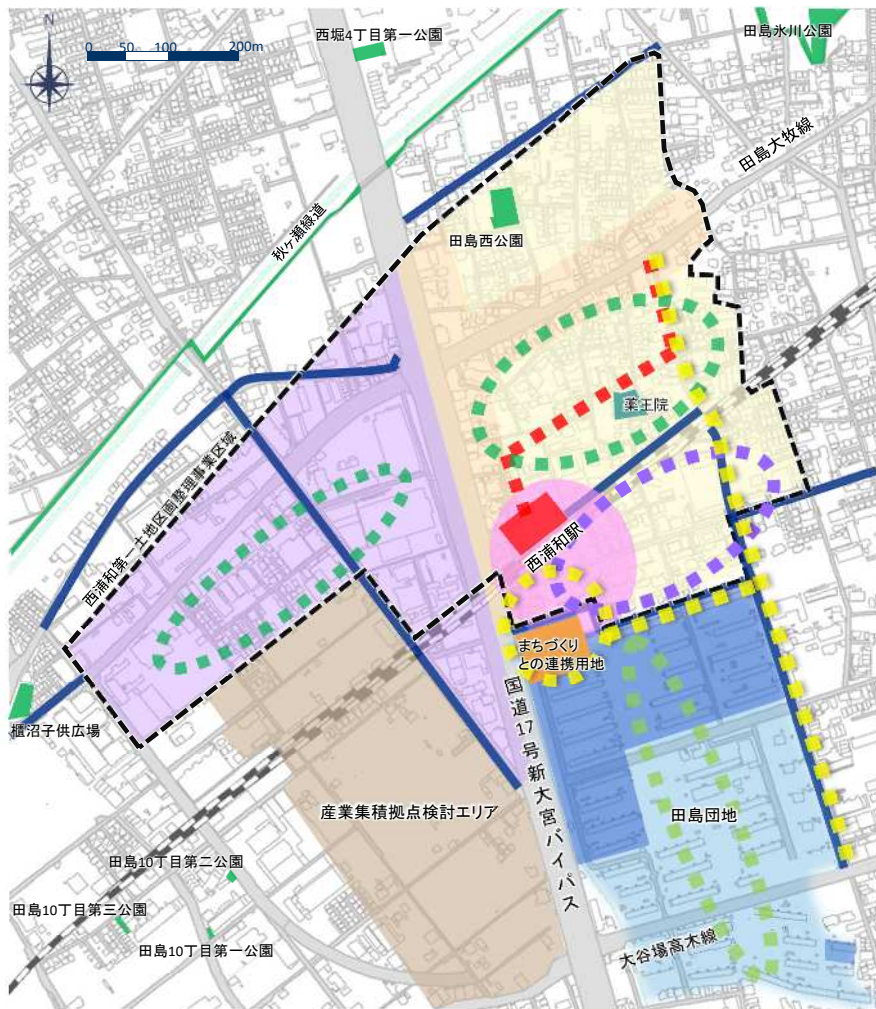
(仮称) まちづくりアクションプラン

3

今後のスケジュール

1.4 アンケート調査及びグループインタビュー／今年度の取組報告

■ 西浦和駅周辺まちづくり方針



土地区画整理事業などの都市計画を見直し、地域の特性を活かしたまちづくりに取り組む



『土地区画整理事業の廃止』
『西浦和駅（地域生活拠点）周辺のまちづくり』

■ アンケート調査

『土地区画整理事業の廃止』に関連する取組

目的：土地区画整理事業によって道路等が整備される予定であったためそれに代わるまちづくりを、住民の意見を伺いながら検討すること

対象：西浦和第一土地区画整理エリア

01 まちの安全性評価

道路の整備状況や防災面など、まちの安全性を数字で定量的に評価

02 住民の意向調査

区画整理エリア内の居住者・権利者にアンケート調査を実施

03 手法の検討

地区計画等の検討エリアを選定課題解決の手法を検討する

■ グループインタビュー

『西浦和駅周辺のまちづくり』に関連する取組

目的：様々な立場の方の意見を反映し、都市基盤の整備や日常生活を支える商業機能の充実など駅周辺のまちづくりを検討することにより、住民と行政協働のまちづくりを推進すること

対象：地域住民や駅周辺利用者など

01 地域住民の意見

ワークショップやグループインタビューなど、様々な立場の方に意見を伺う

02 プランの策定

住民・UR・市が連携し、将来のまちのビジョンを共有するプランを策定

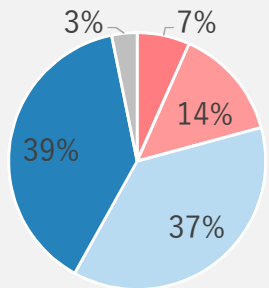
03 まちづくり推進

プラン実現に向け、住民・UR・市が連携し具体的な取組を推進

1.4 アンケート調査及びグループインタビュー／今年度の取組報告

■ アンケート調査の結果（集計途中経過）／R5.12月実施

1. 住んでいる場所周辺の道路環境の満足度



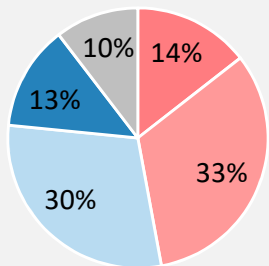
76%が不満の傾向

↳ 不満の理由

- 1位 道路が狭い
- 2位 歩行者が安心して歩けない
- 3位 生活道路を通過する車両が多い



2. 身近な公園の満足度

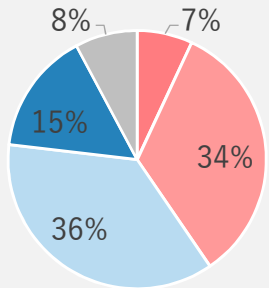


47%が満足傾向

↳ 不満の理由

- 1位 公園の既存施設（遊具・トイレなど）に不満
- 2位 徒歩圏内に公園がない
- 3位 公園へ行く道路の安全性

3. 住んでいる地区の防災の満足度

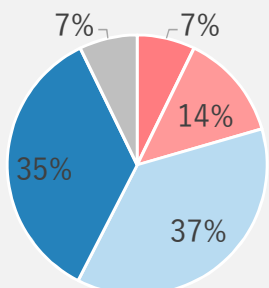


51%が不満傾向

↳ 不満の理由

- 1位 道路が狭い
- 2位 避難場所が遠い
- 3位 いざという時集まれる公園がない

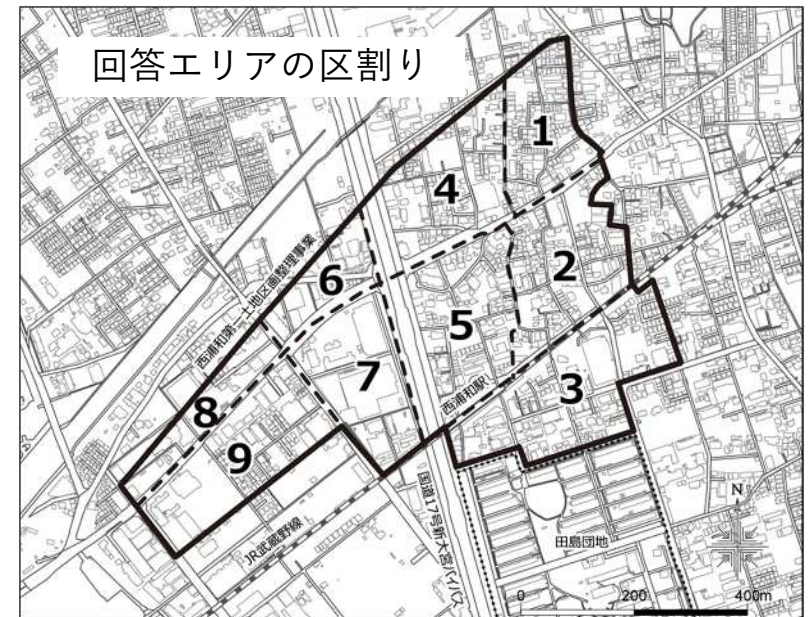
4. 駅や商店街へのアクセス道路の満足度



72%が不満傾向

↳ 不満の理由

- 1位 道路が狭い
- 2位 歩行者が安心して歩けない
- 3位 駅や幹線道路に出る道路の整備が不十分



4. 自由記述

- ・ 駅周辺の賑わい活性化
- ・ 飲食店やカフェが欲しい
- ・ スーパーや日用品のお店が欲しい
- ・ 駅周辺のまちの明るさ対策
- ・ 若い人が住みたいと思うようなまちづくり
- ・ 歩行者が安全なまちづくり
- ・ 駅周辺の道路が狭い（歩車分離）
- ・ 生活道路の通過交通の抑制
- ・ バイパスの横断性向上
- ・ 道路の水はけ改善
- ・ 路上喫煙、ごみのポイ捨て対策
- ・ 子どもが遊べる場所づくり
- ・ 防犯、防災を重視したまちづくり
- ・ 荒川の緑などを生かしたまちづくり
- ・ 早期のまちづくり実現

1.4 アンケート調査及びグループインタビュー／今年度の取組報告

■ グループインタビューの概要

1. 対象者及び実施時期

- ①グループ 学生 12/13
- ②グループ 子育て世帯 1/28 (PM)
- ③グループ 高齢者 1/28 (AM)



2. 意見聴取の方法

- ・ 3名（3家族）× 2～3グループ程度
少人数で雑談を交え話せるような空気で行う

3. 質問事項

- ・ 西浦和駅周辺に住んでいる理由
- ・ 西浦和駅周辺の気に入っている場所（行く目的、誰と、交通手段）
- ・ 生活について困っていること、必要だと思っていること
- ・ 地域とのつながりを持っているか、持っている場合何か
- ・ 今後、地域にどのようなことを望むか

4. 結果概要

【学生】

- ・ イベント等に参加するのは好きだが地域のイベント情報が入手しにくい
- ・ 特に目的がなくても滞在できる場所がまちに欲しい

【子育て世帯】

- ・ 子どもが安全に過ごせるまちになって欲しい
- ・ 成長段階に合わせた子どもの居場所があるといい（公園、習い事など）

【高齢者】

- ・ 様々な世代がコミュニケーションを取りやすいまちがよい
- ・ 日常生活に必要な機能がそろっていて、それなに過ごしやすい



2. (仮称)まちづくりアクションプラン

1

今年度の取組報告

2

(仮称)まちづくりアクションプラン

3

今後のスケジュール

2. (仮称) まちづくりアクションプランについて

■ 背景・経緯



STEP 1
まちづくり方針
策定



STEP 2
まちづくり
手法の検討



STEP 3
都市計画の
見直し



STEP 4
まちづくりの
具体化

まちづくり方針は、長期未着手の区画整理事業を廃止し、住民と行政の協働、周辺地域と連携したまちづくりの検討を進めることを示したものであるため、最終的なまちの将来像が見えず、市の基盤整備・URの団地再生事業・地元のまちづくりといった個別まちづくりの検討を進める上で、どのような機能や取組がこのまちに最適であるか、施設をどこに配置するべきか判断することが難しくなった。



西浦和駅周辺の“まちのコンセプト”やまちの課題を解決する取組を示すプランを、住民やURと協働で作成することにより、最終的に目指すまちのイメージを共有し、より連携し地域の価値向上に資する取組を推進する。

西浦和駅周辺のまちづくりに関する基本合意書

【連携事項】

1. 地域特性や地域資源を生かした賑わいの創出や利便性向上のための機能の充実等、駅前顔となるまちづくり
2. 交通結節点機能の強化に資する交通基盤の整備
3. 安全で安心な地域防災性の向上
4. 良好な住環境の形成並びに地域医療及び地域福祉の充実



市

- ・土地区画整理事業に代わるまちづくり
- ・地域生活拠点としてのまちづくり

協働・連携

UR

- ・団地再生事業

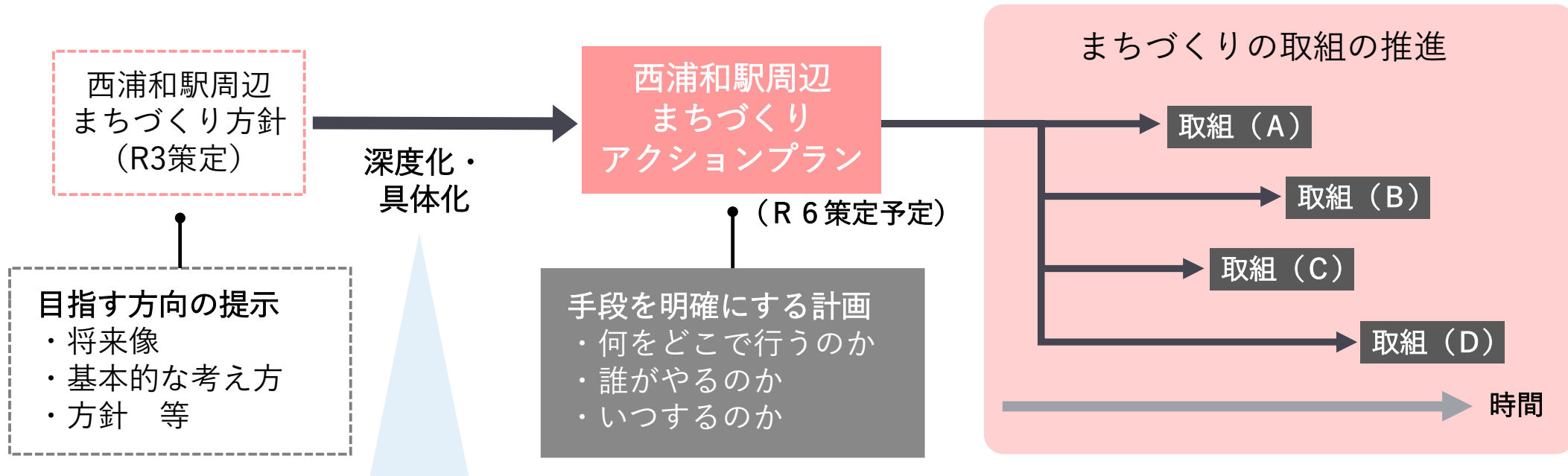
住民

- ・地域のお祭り／イベント
- ・商店街の活性化
- ・このまちを利用する立場

2. (仮称) まちづくりアクションプランについて

■ アクションプランとは

最終的に目指すまちのイメージを住民・市・URが共有し、同じ方向を目指してまちづくりを進めるためのプラン
まちづくりを進めるために、それぞれが何をすべきか見える化するプラン



R3以降の状況

(社会情勢の変化)

- ・ コロナの収束、都心回帰
- ・ 社会におけるデジタル領域の拡大
- ・ 能登半島大地震 等

(さいたま市の検討)

- ・ 西浦和第一土地区画整理事業区域の廃止に向けた検討調査
- ・ 田島団地再生と連携したまちづくりに向けたUR都市機構との検討 等

アクションプランの作成において大切にしたい視点

コミュニティ

学校や職場以外でも
人と人のつながりが
生まれるまち

居心地よさ

ゆったりとした
時間を過ごせる
まち

安全・便利

災害に強く
交通、買い物、
通院に便利なまち

3. 今後のスケジュール

1

今年度の取組報告

2

(仮称) まちづくりアクションプラン

3

今後のスケジュール

3. 今後のスケジュール

